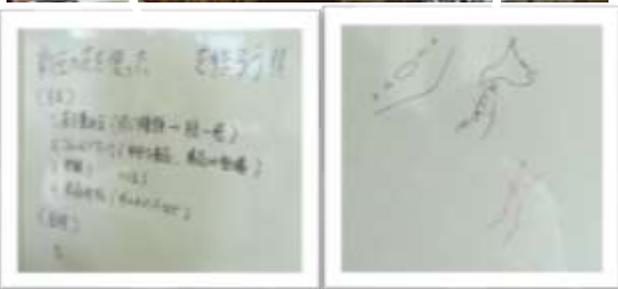


夏休みに向けて準備中。



▼7月15日(水) 6校時、17日(金) 3校時

2年次探究コース「地域理解発展研究」

▽グループで仮説や検証方法について具体化しました。

▽グループで考える際の思考ツールとして、昨年度導入したパーティションホワイトボード(およそ高さ160cm、幅80cm)が活躍しています。

▽ブレインストーミングやワークシートの下書き、地図など、生徒たちは思い思いに使っています。小さいホワイトボードも使っていますが、多人数で見るときには立てて大きく使える方が有利です。

▽検証方法は、①アンケート②インタビュー③フィールドワーク④実験・ロールプレイ⑤文献調査⑥研究室訪問の中から自分たちで選択します。仮説によっては複数の方法が必要になります。

▽ただし、新庄北高校の総合の時間では、自分たち(高校生レベル)のできる検証方法に取り組むことを大切にしています。そのためにも、いつ・どこで・どのようにやるのか、検証方法の立案に時間を割くようにしています。

▼7月17日(金) 3校時

2年次一般コース「課題研究」: 二次検証方法立案(前回・詳細は Vol.08)

▽探究コースの活動と同様に、グループごとに二次検証方法立案を行いました。夏休み中、学校外で検証を行うグループがアポイントメントを取る準備も進めています。

▽計画を立てる際の参考に、昨年度・一昨年度の2年次生の研究集録(論文集)も各教室に用意しました。同じようなテーマの研究を先行研究として、まだやっていない部分を研究したり、違った方法を試したり、といった継続研究が生まれるのも期待されるところです。

1年次「探究スキル」: 第1サイクルのまとめ(前回・詳細は Vol.06)

▽1学期期末テストをはさんで間隔が空いてしまいましたが、ここまでの活動をまとめました。それを周囲の人と交換し、「イイネ」ポイントや質問、新しい気づきなどをお互いにフィードバックしました。

▽その他に、コメントを読んだの振り返りや、次にやってみたいことなどを考える活動も予定していましたが、時間が足りないクラスもあったようです。

▽次回からは第2サイクルの「地域理解プログラム」に入ります。

